

東部地区交通協議会議事要旨

名 称	令和５年度 第２回東部地区交通協議会	
日 時	令和５年８月３０日（水）１９：００～２０：３０	
会 場	田道ふれあい館 ３階 第２・３会議室（田道住区会議室）	
出席者 （敬称略）	協議会委員 目黒三田町会 ５名 一・一町会 １名 中目黒八幡町会 ２名 中二北町会 １名 下目黒一丁目町会 １名 田道住区住民会議 １名 厚生中央病院 １名 恵比寿ガーデンプレイス １名 目黒区みどり土木政策課 ５名	
配付資料	資料１	関係機関との調整経過（交通管理者による現場確認）
	資料２	運行ルート及びバス停箇所図（バス停名含む）
	資料３	ラッピングデザイン（案）
	資料４	バス停の記載内容（案）
	資料５	運行計画（案）及び運行継続可否の考え方
	資料６	今後の進め方
会議次第	１ 経過等 （１）関係機関との調整経過について ２ 議題 （１）運行ルート及びバス停箇所について （２）ラッピングデザイン及びバス停の記載内容について （３）運行計画（案）及び運行継続可否の考え方について （４）今後の進め方について	
会議の結果 及び 主要な発言	１ 経過等 （１）関係機関との調整経過について ・ 協議会での検討や地先との調整を踏まえた運行ルート案とバス停候補地について、交通安全上の観点から意見をもらうため、東急バスの協力による小型バスの運行に同乗し交通管理者の現地立会を行ったことを報告。 ２ 議題 （１）運行ルート及びバス停箇所について ・ 交通管理者の現地立会の結果、バス停位置の微調整を行った上で了承を得たことを報告し、運行ルート及びバス停箇所を示し、協議会です承された。	

会議の結果 及び 主要な発言	(2) ラッピングデザイン及びバス停の記載内容について ・ 前回協議会で候補となった「さんまバス」という名称の使用に北部地区の検討団体からも理解が得られたことを報告し、区で作成したバス車両のデザイン案を紹介。 ・ 停留所に記載する内容として、時刻表や運賃、運行ルート図、乗換地点等の情報を含めたものを案として示した。 ・ 車両のデザイン等に関して意見交換を行い、紫色にさんま柄のシンプルなデザインで進めることとした。 (3) 運行計画（案）及び運行継続可否の考え方について ・ 実証運行の事業計画案を報告し、運行事業者の試算による運行経費および、収支率 50%を目標とした利用者数、利用率の目標値の設定について説明し、協議会で了承された。 (4) 今後の進め方について ・ 今後は地域公共交通会議での合意形成を図った上で、実証運行に向けた手続きやバス停の設置等を行い、来年 3 月に予定している実証運行開始に向けて利用促進に向けた周知活動を行っていくこととした。 ・ 来年 4 月からバス運転者の改善基準告示の改正が適用され、バス事業者の勤務体制の見直しが必要となったことにより東急バスでは人員の手配に苦慮しており、来年 3 月からの実証運行に際しても場合によっては人員体制が整うまでの数か月間は、運行計画案の 1 日 12 便から運行本数を減らした形になる可能性があることを報告し、引き続き状況を確認していくこととした。 以 上
-------------------------------	--